



地域密着型に移行する通所介護事業

認知症対応型の共同生活介護施設事業者への助成により、利用者及び低所得者の負担軽減を図り、施設の利用促進と安定的な運営を支援いたします。

社会福祉事業として、障がい者活動拠点施設の管理運営と、福祉的就労・作業訓練及び地域サロン活動などを実施するNPO法人に対して、引き続き支援いたします。

置戸町子ども・子育て支援事業計画が2年目を迎えます。すべての子どもの健やかな成長が等しく確保されるよう、子育て支援施策の総合的・計画的な推進と、子育て世帯、多子世帯の経済的負担を緩和するため、利用者負担の軽減を図ってまいります。

歯・口腔の健康づくりは、乳幼児期からのケアが重要となります。このため、生涯にわたって健康な歯を保つため、幼児期からの虫歯予防に効果的なフッ化物洗口を実施し、歯・口腔の健康づくりを推進いたします。

感染症の発症とまん延防止のため、各種予防接種費用への助成を継続するとともに、関係機関との連携による確実な接種機会の確保と勧奨に努めてまいります。また、予防接種に関する情報提供を行い、安心して接種できる体制づくりを推進いたします。

生活習慣病に起因する疾病から町民の健康を守るため、特定健康診査及びがん検診の受診率向上を図るとともに、生活習慣病に着目した生活指導

や特定保健指導を推進いたします。

置戸赤十字病院に対し、質の高い医療の提供や地域医療の充実のため、医療機器更新などへの財政支援を継続いたします。

老人ホームの指定管理者であります置戸町社会福祉協議会と連携を密にし、利用者の利便性の向上と安定した運営が図られるよう、引き続き支援いたします。

特別会計

国民健康保険については、高血圧性疾患や糖尿病などの生活習慣病が受診率の上位を占め、大変厳しい財政運営が続いています。特定健康診査や各種検診などの受診率の向上を図り、早期発見、早期治療により医療費の抑制に努めてまいります。

後期高齢者医療制度については、高齢化率の上昇とともに医療費の増加傾向が続いています。今後も、団塊の世代の加入により給付の増加が予想されますので、健診事業の推進により病気の重篤化防止を目指し、医療費の抑制に努めてまいります。

介護保険制度については、第6期介護保険事業計画が2年目を迎えます。高齢者が住み慣れた地域で、健康で自立した生活が送れるよう、地域包括ケアシステムを構築するとともに、生活支援、介護予防活動の取り組みを推進してまいります。

地域支援事業の推進により、心身機能などの低下を防ぎ要介護状態にならないよう、早期相談、早期対応に努め、通所に配慮した予防事業の実施と健康的な在宅生活を送れるよう支援してまいります。

介護サービス事業は、利用者のニーズに対応し、高齢者が安心して生活できるよう、要介護者・要支援者に対する居宅サービスや施設サービスの適切な提供に努めてまいります。

自然豊かな住みよいまちづくり

道路整備については、主要町道45kmの路面性状調査が終了し、本年度からは、調査結果をもとに計画的な舗装修繕を実施してまいります。

橋梁整備では、3年目となる一号橋修繕工事は

橋脚保護のための根固工を行い、本年度で完了いたします。昨年度から、近接目視による橋梁点検を実施しておりますが、本年度で全橋梁の点検が終了いたします。